

大会名	平成24年度全国高等学校総合体育大会バスケットボール競技 女子2回戦
No. 130	2012 年 7 月 30 日 10 : 00
場 所	いしかわ総合スポーツセンター



君は希望どおり
緑の大地を駆け回れる
平成24年度全国高等学校総合体育大会
2012 北信越かがやき総体

石川県高等学校体育連盟バスケットボール専門部

チームA	チームB
慶進	京都市立紫野
山口県	京都府
74	55
○	●

主審:Referee
橋 貴志 岩手県
第1副審:Umpire1
國吉 由華 沖縄県

テーブルオフィシャル:Table Officials
金沢西高等学校

No.	s	慶進	PTS	3P FG		2P FG		FT		F	REB			AS	ST	BS	TO	MIN
				M	A	M	A	M	A		OR	DR	TOT					
4	*	中村和泉	15	2	9	4	7	1	2	0	1	0	1	2	2	1	2	39
5	*	鶴川桃佳	10	1	5	3	7	1	1	4	0	6	6	11	5	0	2	39
6	*	松本愛美	15	1	4	6	14	0	0	4	4	5	9	6	2	0	7	35
7		浅田梨桂子	0	0	1	0	2	0	0	0	0	1	1	0	0	0	1	4
8		吉武路果	12	4	6	0	1	0	0	2	1	1	2	2	1	0	0	25
9		市丸亜由己	1	0	0	0	0	1	2	1	0	0	0	0	0	0	0	2
10		木下果歩	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1
11		藤井園子	0	0	0	0	0	0	0	2	0	0	0	0	0	0	0	1
12		荒川紗笑子	0	0	1	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2
13	*	池本朱里	17	0	1	8	14	1	3	4	1	6	7	3	1	1	5	26
14	*	藤岡麻美	2	0	0	1	3	0	0	2	1	1	2	1	2	0	1	21
15		橋本菜央	2	0	0	1	1	0	0	0	1	0	1	0	0	0	0	5
HC		村谷勉 /TEAM	-	-	-	-	-	-	-	0	0	5	5	-	-	-	0	-
合計			74	8	27	23	50	4	8	19	9	25	34	25	13	2	19	200
					30%		46%		50%									

No.	s	京都市立紫野	PTS	3P FG		2P FG		FT		F	REB			AS	ST	BS	TO	MIN
				M	A	M	A	M	A		OR	DR	TOT					
4	*	武仲真未	9	3	5	0	4	0	0	1	3	7	10	0	0	0	1	40
5	*	奥村なつみ	12	0	0	5	11	2	2	2	1	3	4	1	0	0	1	37
6	*	原田真奈	19	4	7	1	14	5	10	0	2	5	7	1	0	0	4	40
7		竹中意織	5	0	1	2	2	1	1	1	0	1	1	0	0	0	0	19
8	*	山本恵里沙	4	0	3	1	6	2	6	3	0	6	6	0	2	0	1	40
9		田中紗綾	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	DNP
10		山内あみ	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	DNP
11		北川紗衣	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	DNP
12		鈴木英里子	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	DNP
13		松田樹奈	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3
14	*	大塚麻由	6	1	7	1	5	1	2	3	0	3	3	0	0	0	2	21
15		岡山鈴佳	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	DNP
HC		吉田聡 /TEAM	-	-	-	-	-	-	-	0	0	1	1	-	-	-	1	-
合計			55	8	23	10	43	11	21	10	6	26	32	2	2	0	10	200
					35%		23%		52%									

SS担当: 金沢商業高等学校

2年連続15回目の出場の慶進、初戦は出だしから相手を圧倒し順当に2回戦進出を決めた。2年連続6回目の出場の市立紫野、初戦は手に汗握る激闘を制して2回戦を決めた。お互い激しいDffが持ち味の対戦。
第1ピリオド、慶進はマンツーマン、市立紫野は2-3でスタート。先制は市立紫野#6のフリースロー。慶進は#13のゴール下で得点。お互い激しいDffやミスが目立ちなかなか得点が決まらない。5分7秒市立紫野タイムアウト。4-1と慶進リード。再開後、市立紫野#6の3P、#14の3Pの連続3Pで得点を重ね得点を7-4逆転する。その後も得点が決まらず、慶進タイムアウト。再開後、お互い一進一退の攻防が続く。9-8で市立紫野が1点リードで第1ピリオド終了。第2ピリオド、市立紫野#4、#6の3Pで勢いの乗る、慶進はゾーンDffの攻略に苦しむ。市立紫野は激しいDffからターンオーバーを誘い#7の速攻、#5のジャンプシュートで得点。慶進は#13、#6、#4が得点し追い上げを見せる。しかし、市立紫野#4の3Pで流れを引き戻す。更に慶進は#13の粘り強いシュート、#8の3Pで追いかける。26-25で市立紫野1点リードで前半終了。
第3ピリオド、開始早々慶進#8、#4の連続3Pで逆転。すかさず、市立紫野タイムアウト。タイムアウトで立て直しを図る。慶進は#6の3Pで得点、市立紫野は#6の1on1で食らいつく。お互い一歩も引かない展開で慶進タイムアウト。残り6分43秒、34-28で慶進リード。再開後、市立紫野#6の1on1、#8のバスケットカウントで追い上げる。しかし、慶進#5もバスケットカウントで返す。その後も一進一退の攻防が続く。終了間際、慶進#4のジャンプシュートが決まり47-43で慶進4点リードで第3ピリオド終了。第4ピリオド、気迫のあふれるプレイを見せる。混戦状態から抜け出したのは、慶進。激しいDffからミス誘い#6の速攻を決めたところで、市立紫野すかさずタイムアウト。6分20秒、57-47で慶進リード。その後も勢いは止まらず、慶進#8の3Pで突き放す。3分8秒で市立紫野タイムアウト。66-51で慶進リード。再開後、市立紫野#6が果敢に1on1を試みるが、得点が決まらない。オールコートDffで追い上げを図るが、慶進は落ち着いたDffで得点していく。残り43秒、慶進タイムアウト。市立紫野は最後まで粘りを見せるが、タイムアップ。74-55で慶進が勝利した。最後まで両チーム共、お互いの気持ちを十分に発揮した好ゲームだった。